

アクティブ地理 地域に適した再生可能エネルギーを考えよう

(教科書p. 281～282)

年 組 番

1. 再生可能エネルギーを使った発電方法の特徴を知ろう

TRY1

- ①写真1～4は日本で行われている再生可能エネルギーを利用した主な発電方法です。それぞれのどのような場所に分布しているのか、立地条件を考えよう。
- ②写真1～4の発電方法には、どのようなプラスの面やマイナスの面があるのだろうか。表5などを参考に考えよう。

	水力発電	風力発電	太陽光発電	地熱発電
エネルギー源	水(流水)	風	太陽光	地中深くの高温の水蒸気
立地条件				
プラスの面				
マイナスの面				

2. 地方ごとの発電方法の特徴を考えよう

TRY2

- ①各地方の発電量の内訳にはどのような特徴があるのか、表で確認しよう。また、再生可能エネルギーが占める割合にも注目しよう。

--

- ②あなたが暮らす地方では、再生可能エネルギーを利用した発電所の分布にどのような特徴がみられるのだろうか。図7で確認しよう。

--

③<対話>あなたが暮らす地方では、なぜ図9のような発電量の内訳になっているのか、話し合おう。

3. 地域の自然環境を生かした発電方法を考えよう

TRY3

①<対話>あなたが暮らす地域では、どのような再生可能エネルギーを利用した発電量を増やすとよいだろうか。地域の自然環境などを踏まえて、増やした方がよいと考える発電方法を提案しよう。

私が暮らす地域(地方)では、 発電の割合を増やすのがよいと考えます。
なぜなら、

だからです。

振り返り

◎…よくできた ○…できた △…あまりできなかった

地域の自然環境の特徴と再生可能エネルギーを利用した発電方法との関連を理解できた。

(◎ ○ △)

根拠を明らかにし、自分の意見を表現できた。

(◎ ○ △)